

ある日の天気予報で、「今日で秋は終わり。明日からは冬です。」と言うのでおもしろいなあと思っていたら、本当に翌日からきっぱりと寒くなって、冬になりました。今年の冬の寒さは例年どおりだそうです。異常気象ばかり続いたので、例年がどのくらいだったか忘れてしまいましたが、地球もまだ完全にバテたわけじゃなかったように思えて、ほっとします。地球温暖化にも、まだ打つ手があるかもしれない、まだ間に合うかもしれないと思わせてくれる、“例年どおり”です。

佐々木奈々子の新刊「ウォドルフの手仕事 心を育む人形たち」発行記念 作品展とワークショップ

12月1日(土)～2日(日)ばふ宇治店(宇治市) TEL: 0774-24-4321 担当: 中野久仁子
12月1日(土) 11:30～3:30 ワークショップ「サーラちゃんを作っちゃおう」
☆詳しくは、開催店へ直接お問い合わせください。

ひつじ よーもーやまばなし

—その10—

先日“ペロア素材の取材”に、群馬県桐生市エリアを訪ねてきました。桐生市の繊維産業の始まりは1300年ほど前の奈良時代にまでさかのぼり、江戸時代、関ヶ原の合戦に徳川軍に2400旗もの絹を納めたとされています。明治に入り、いわゆる文明開化の流れに乗ってジャガード織り、羽二重の輸出で財をなしたそうです。



平成に入った今では、繊維産業全体が中国などコスト競争力のある近隣国に移ってしまいましたが、長年の経験と技術を生かし、少なくともはなりましたが、織物の桐生は今もありました。町並みには、のこぎり屋根、土蔵造りの建物などが往時の活況を今に伝えていきます。

短い時間でしたが、1)糸の編み立て 2)原反表面のシャーリング 3)染色・仕上げ、の各工場を回りました。

編み立て工場では大きな円周を編み機が一回転で52回の編み立てが進み、1反(約40メートル)を編み立てるのに2時間ほどだそうです。

次に、真剣な眼差しの作業はシャーリングというペロア生地表面のカット工程です。スウェーデンひつじの詩舎用の規格は2.



7ミリカット、2.2mのよく手入れされた刃物で丁寧に仕上げられています。

次は、染色そして仕上げです。染色には、高圧液流染色機を使い、ムラの少ない安定した加工をされています。染色工程には、たくさんのお水を使いますし、その後の乾燥・仕上げ工程の機械は50メートルもあり、かなり大きな工場設備でした。最終の検反機(内側から光をあてる)で編みキズ、染めムラなどを厳しくチェックして行きます。

今後も変わらぬ丁寧な仕事をお願いしてきます。

ひつじおじさん 日比野祐三



ウォドルフ人形展・小さな仲間たち展

12月6日(木)～8日(土) 画廊・喫茶 村井館 盛岡市材木町3-2
10:00～18:00 (最終日16:00まで)

担当: 森田智子

ぱたぼん通信 「虹染めからはじまる 羊毛の手しごと」

ぱたぼんとして出会った3人で、ささやかな本を作りました。思いどおりに染めて、思いどおりに作りましょう!というのがキャッチフレーズですが、素人のやることはなかなか思いどおりにはいかず、毎度、「あれ〜!こんなに落ちちゃったあ!思ったのとちがう〜。でも、ま、これもいいか。」の繰り返しです。それでも作ることは楽しく、出来上がったものは世界でひとつだけの、かけがえのないものです。

手仕事は、染めることでさえ、決して特別な難しいことはありません。ほんの少しのスペースと、簡単な道具と材料と作りたい気持ちがあれば、誰にでもできます。手仕事を特別なことと思わずに、私たちの暮らしの中にとりもどしましょう!それが、この本を通して私たちが一番伝えたいことでした。

見て楽しく、使って役立つ本を目指しましたが、かなえられたでしょうか?お手にとっていただき、ご感想をぜひお聞かせください。

笹岡かおり(東京都練馬区在住)、小谷育代(埼玉県入間市)、佐藤治子(東京都八王子市)

※ スウェーデンひつじの詩舎でお取り扱いしております。(価格1,000円税別)



新刊絵本『聖なる夜』発行のお知らせ

『聖なる夜』は『ニルスのふしぎな旅』の著者・セルマ・ラゲルレーヴが、子どものころ、実際におばあちゃんから聞いたクリスマスのお話です。40年の年月を経てもなお、心にしっかりと刻まれていたお話を、ラゲルレーヴは、ひとつの物語として誕生させました。

その世界をイロン・ヴィークランドがしみじみとした美しい絵で表現しています。(1,880円:税別) 翻訳者 うらたあつこ



スペース ペレのあたらしいふくのクリスマスセール

今年のクリスマスセールは、12月6日から22日までの毎週木、金、土曜日。ご来店いただいたお客様には、全ての商品を5%引きで販売いたします。期間中店内で、新刊「心を育む人形たち」に掲載の人形たちの作品展をいたします。どうぞ会いにいらしてください。

クリスマスのおしゃべりのキット(3体で1,650円)の他、木工作家、二瓶さんの木製の動物たち、スウェーデンのラーションのクリスマスアイテム、ポップリーの陶器など、クリスマスにぴったりの品々をとりそろえて、みなさまのお越しをお待ちしています!

スウェーデンひつじの詩舎からのお知らせ

★ ホームページにブログができました!最新の情報をお知らせしていきます。どうぞご覧ください。

★ 12月27日(木)から1月6日(日)まで冬休みをいただきます。よろしくお祈りいたします。

編集担当: 佐藤治子
スウェーデンひつじの詩舎のホームページ
<http://www.s-hitsuji.co.jp/>

♥ スウェーデンひつじの詩舎 ♥
スペース ペレのあたらしいふく
〒244-0001 横浜市戸塚区鳥が丘15-2
TEL/FAX 045-881-6900,6665
佐々木のアトリエ TEL/FAX 045-811-6708
相談窓口/火・金 担当: 寺田裕子045-881-7035